



# 芸術家と アートしましょう



PABLO PICASSO (1881-1973)

## 西洋の肖像画

人間の顔、肖像画は、西洋美術において、最も基本的なテーマの1つです。では、いつどのように始まったのでしょうか？今日に至るまで何世紀にも渡って、芸術的表現の変化はどのようなものだったのでしょうか？

西洋美術の作品からインスピレーションをもらって、肖像画と自画像を描きます。このワークショップの目的は、芸術を通して、新しい知識と発想を学び、一人一人の異なった創造的表現方法を見つけ出します。  
(講義は日本語と英語で行います)

## 講師：Zuse Meyer

(ツェー・マイヤー)

画家、詩人。ドイツ、ブッパータル出身。ベルリン国立芸術大学修了 MFA。2008

～16年 東京工業大学世界文明センター

非常勤講師。2012年以来、台南国立芸術大学で客員助教授。2016年 上海・同済大学客員教授、ベルリン、東京で創作をおこなうとともに、2018年から独創的なアートワークショップ、アートスクールを主催。

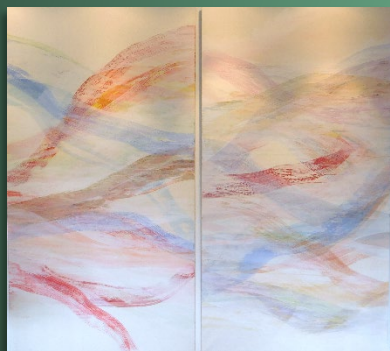


### 【申込方法】 事前予約制です (定員25名)

件名に「アートセミナー申込」、本文に氏名と学籍番号と学年を記入の上、

下記問い合わせアドレスへメールにて申込をしてください。 **申込締切5月14日(金)**

学生支援センター ☒ [conciierge.info@jim.titech.ac.jp](mailto:conciierge.info@jim.titech.ac.jp)



2021年5月19日(水) 17:30 ~ 20:30

17:30-18:30 講義

18:30-20:30 実習

(日本語と英語で行います)

場所：Taki Plaza ワークショップスペース (B2F)

この絵画は80年記念館に飾っています。Meyer先生の作品です

本件問い合わせ先

学生支援センター ☒ [conciierge.info@jim.titech.ac.jp](mailto:conciierge.info@jim.titech.ac.jp)

